

『第三回都留市ふれあい全国俳句大会』開催

五月三日、「第三回都留市ふれあい全国俳句大会」が文化会館四階大ホールで、盛大に行われました。

当日出題された席題をもとに、当日投句作品の部には四〇四句の投句がありました。その作品は七名の選者が審査し、表彰が行われました。

また、昨年十一月一日から三十日まで募集したはがきによる応募作品の部には、全国から四千句を超える投句があり、十名の選者が審査した正賞・准賞作品六十句の



発表、表彰が行われました。

応募作品の選評に廣瀬直人さん、講演には応募句の部選者の金子兜太さん、また、当日作品の選評には福田甲子雄さんを迎え、会場の方々はメモを取りながら、熱心に聞き入っていました。

第三回都留市ふれあい全国俳句大会応募作品の部

正賞

○井沢 正江 選
かりがねや終着駅は始発駅

都留市 小林 幹

○稲畑 汀子 選

手花火の玉のポツリと落ちて聞

都留市 小俣 加代子

○桂 信子 選

とうがんの半分いつまでものこる

三重県伊勢市 中島 八州央

○金子 兜太 選

狐火や少年老いて父母はるす

秋田県森吉町 佐藤 みさを

○沢木 欣一 選

コスモスを分けて案内の都留乙女

京都府野田川町 奥仲 季草

○鷹羽 狩行 選

お遍路が来て島中が白くなる

香川県高松市 安部 宏

○原 裕 選

登山靴富士より外の峰路まです

愛知県名古屋 萩野 芳泉

○廣瀬 直人 選

すき間なく切り藁ふって冬田かな

身延町 石川 陽子

○福田 甲子雄 選

海十底へ母につき行く稽古海女

三重県海山町 植村 石斗

○古館 曹人 選

丁寧に生きて蕎麦千す峽ぐらし

茨城県日立市 砂田 千代

当日作品の部

席題（新樹光・燕）

正賞

すり減りし土間のひき白燕来る

都留市 遠山 アイ子

新樹光誰が踏み減りし百度石

鯉沢町 斉藤 富雄

面舵をとれば新樹の光る島

都留市 平井 芙蓉

夕燕子は空読みの絵本繰る

増穂町 志村 よう平

巢燕へ開け放ちある通し土間

田富町 松野 紫萌

（敬称略）

平成8年度山梨県消費生活相談員委嘱

山梨県消費生活相談員が次のとおり委嘱されました。

毎日の暮らしのなかで消費問題に関する苦情などの相談事について受け付けています。電話でのご相談も結構です。お気軽にご相談ください。秘密は、厳守します。

相談員は、次の方々です。（敬称略）

藤江貞子	夏狩1809	☎(43)2427
前田充子	大幡2791-1	☎(45)3737
天野みゆき	川茂35	☎(43)5191
清水益枝	つる3-7-30	☎(45)6234
近藤圭子	田野倉900-1	☎(43)8620
渡辺和江	桂町1484-3	☎(43)1042

『ふるさとの玩具展』開催

毎年恒例の、尾県郷土資料館春の特別展を開催します。

今年も日本各地の郷土玩具を展示します。展示玩具は、その地方地方でさまざまな表情があり、土地の風土やふるさとの素朴さを感じさせる暖かい工芸品です。どうぞ来館して、日本のふるさとに触れてみてください。

日時 6月29日・30日

午前10時～午後4時

場所 尾県郷土資料館
問合先 社会教育課 文化振興係

人権擁護委員に 小林建二さん

四月十五日付けで法務大臣から、中津森三〇三番地、小林建二さんが人権擁護委員に継続委嘱されました。

交通指導員を委嘱

四月一日付けで県・市より、次の方々が委嘱され、市民の交通指導に当たっています。

月見健三	つる五八八四
望月秀夫	上谷五一〇二〇
志村行雄	古川渡八一九
橋本恒三	朝日馬場四六〇
前田 章	中津森八六一
小林幸夫	上谷五一六三〇
清水政雄	夏狩二二六一
秦野美好	法能七八〇八（敬称略）

寄付（敬称略）

市立病院の医療機器の拡充のため
竹田和外 四日市場三五九の四八
金二〇〇、〇〇〇円
患者のために
都留ライオンズクラブ
会長 高部民夫
テレフォンカード
二枚入り一〇〇組